

令和7年度 第64回島根県合唱コンクール 開催要項

- 1 主 催：島根県合唱連盟・朝日新聞社
- 2 後 援：島根県教育委員会・安来市教育委員会・島根県音楽教育連盟・島根県高等学校文化連盟
- 3 主 管：島根県合唱連盟コンクール部・松江支部
- 4 期 日：令和7年8月24日（日） 午前9時50分開演（予定）
午前：中学生部門 午後：小学生部門・高等学校部門・大学職場一般部門
- 5 会 場：安来市総合文化ホール アルテピア 大ホール
〒692-0014 安来市飯島町70番地 TEL 0852-21-0101
- 6 審査員：青山 恵子（声楽家） 伊東 恵司（合唱指揮者） 大山 敬子（合唱指揮者）
藤原 規生（合唱指揮者） 本山 秀毅（合唱指揮者） ※50音順

7 出場資格

(1) 小学生部門

島根県合唱連盟（以下「島根県連」という。）に加盟している団体であり、全日本合唱コンクール全国大会小学生部門開催規程第10条及び11条の規定を満たした合唱団と、同第12条の規定を満たした指揮者・伴奏者・独唱者。ただし、2019年度から2027年度までは小学生部門の試行期間とし、島根県連に未加盟の団体でも出場できる。

※全日本合唱コンクール全国大会開催規定（小学生部門）については下記ホームページで確認のこと。

https://jcanet.or.jp/event/concour/con-kitei_shougakkou.htm

(2) 小学生部門以外の部門

島根県連に加盟している団体であり、全日本合唱コンクール全国大会参加規程第2条及び第3条の規定を満たした合唱団と、同第4条の規定を満たした指揮者・伴奏者・独唱者。

※全日本合唱コンクール全国大会開催規定（中学生部門・高等学校部門／大学職場一般部門）

については下記ホームページで確認のこと。

<https://jcanet.or.jp/event/concour/con-kitei.htm>

8 開催部門・編成区分、出演人数、演奏曲目と時間、参加料

(1) 小学生部門

部門・編成区分	出演人数 ※1	演奏曲・演奏時間 ※2	参加料 ※3
小学生部門	6名以上	自由曲合わせて7分以内	団体 5,000円 個人 試行期間中は徴収しない

（注）全日本：一般社団法人全日本合唱連盟

※1 出演人数については、次のように扱う。

- （1）出演人数には、指揮者・伴奏者・独唱者は含まないが、指揮者・伴奏者・独唱者が合唱メンバーに入って歌う場合は、出演人数に加える。
- （2）病気その他緊急事態の発生により、実演奏人数が減少することはやむを得ないものとする。

※2 演奏については、次のように扱う。

- （1）2025年度は課題曲がないため、自由曲のみ演奏とする。
- （2）演奏時間は曲間も含む。島根県連審査内規に基づき計測した結果、規定の演奏時間を超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
- （3）伴奏楽器は自由である。ただし、主催者の用意するもの以外は、使用団体の責任において用意し、これにかかる費用は使用団体が支弁しなければならない。
- （4）自由曲は、曲目・曲数に制限は無いが、演奏曲目・曲目順・伴奏楽器は、県大会、全国大会を通して変更することはできない。（全日本規定第6条（演奏曲）に対応）

※3 参加人数には指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくりを含む。

(2) 小学生部門以外の部門

部門・編成区分 ※1		出演人数 ※2	演奏曲・演奏時間 ※3	参加料 ※4	
中学生 部門	同声合唱の部	6名以上	自由曲のみ8分以内	団体	10,000円＋
	混声合唱の部	6名以上		個人	700円×参加人数
高等学校 部門	Aグループ	6名以上32名以内	全日本指定の課題曲と自由曲 自由曲は6分30秒以内	団体	15,000円 ＋ 700円×参加人数
	Bグループ	33名以上			
大職一般 部門	大学ユース合唱の部	6名以上・当該年4月1日時点で28歳以下	全日本指定の課題曲と自由曲 自由曲は8分30秒以内		
	室内合唱の部	6名以上24名以内			
	同声合唱の部	8名以上			
	混声合唱の部	8名以上			

(注) 全日本：一般社団法人全日本合唱連盟

※1 県大会で申し込んだ部門及び編成区分は、中国大会・全国大会で変更することはできない。なお、各部門内の演奏順は、基本的に上記の表のとおりとする。

また、中学生部門は団体名に学校名を含めなくても構わない(2025年度より)。高等学校部門は団体名に学校名を含めなければならない。

※2 出演人数については、次のように取り扱う。

- (1) 出演人数には、指揮者・伴奏者・独唱者は含まないが、指揮者・伴奏者・独唱者が合唱メンバーに入って歌う場合は、出演人数に加える。途中で交代した演奏者も出演人数に算入する。但し、課題曲は全員で演奏しなければならない。
- (2) 県大会で申し込んだ出演人数は中国大会においても変更できない。
- (3) 病気その他緊急事態の発生により、実演奏人数が減少することはやむを得ないものとする。
- (4) 各編成区分の最低人数を下回った場合は、中国大会への推薦対象としない。ただし、大職一部門の混声合唱の部・同声合唱の部で出演に際して起きた考慮すべき事情(天災・団体での交通事故・感染症等)の場合は、支部長の判断において、県大会・中国大会を通じて1回に限り認められる。

※3 演奏については、次のように取り扱う。

- (1) 演奏時間は曲間も含む。島根県連審査内規に基づき計測した結果、規定の演奏時間を超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
- (2) 伴奏楽器は自由である。ただし、主催者の用意するもの以外は、使用団体の責任において用意し、これにかかる費用は使用団体が支弁しなければならない。
- (3) 自由曲は、曲目・曲数に制限は無いが、演奏曲目・曲目順・伴奏楽器は、県大会、中国大会、全国大会を通して変更することはできない。(全日本規定第6条(演奏曲)に対応)

※4 参加人数には指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくりを含む。

9 審査・表彰

- ・審査は島根県連審査内規によって実施する。新增沢方式を用いコンピュータ集計する。
- ・各部門の編成区分毎に金・銀・銅の賞を授与する。また、試行期間中の小学生部門を除く全部門を通じての最優秀団体には、コンクール大賞として、全日本合唱連盟理事長賞を贈る。
- ・規定違反があった場合、失格も含め厳正に対処する。

10 参加申込み

- 参加申込みは6月6日(金)から7月7日(月)まで受け付ける。島根県合唱連盟ホームページのWeb申込画面より必要事項を入力し(締切日まで可)、メールに送付された申込書(pdf形式)を印刷し、押印したものをコンクール当日に受付に提出すること。
- 参加申込書の自由曲欄に楽譜の出版社名及びISBNコード(図書番号)を記入する。入力しなかった場合は、楽譜の下記ページの複写を申込締切日までに大会事務局に提出すること。(FAX可)
①表紙あるいはタイトルページ、奥付 ②目次あるいは前書き、後書き ③各演奏曲の第1ページ
- 大学ユース合唱の部に参加する団体は、コンクール当日に出演者名簿を提出すること。

11 審査員用楽譜

- 自由曲の楽譜5部を、コンクール当日受付に提出のこと。この場合、各楽譜には団体名を明記し、演奏曲目・曲順が判るようにラベルを貼ること。絶版、未出版等で止むを得ずコピー譜を使用する場合は理由書(任意の書式)を添付し、全ての楽譜に権利者(日本音楽著作権協会、作詩・作曲・編曲者等)の発行する許諾書(許諾番号がある場合は許諾番号を明記)または同意書を貼付けて提出のこと。作品を省略して演奏する場合も、必ず権利者の許可を得て、その旨明記すること。なお、小学校部門以外の部門における上位大会の提出楽譜数は、中国大会では6部、全国大会では11部必要となる。

著作権に関する問い合わせ先

〒730-0021 広島市中区胡町4-21 朝日生命ビル
一般社団法人日本音楽著作権協会中国支部 082-249-6362 (代)

12 参加料

- 参加料は申込締切日(7月7日(月))までに下記金融機関に振り込むこと。振込名義は、団体名とすること。申込締切日後、参加料入金の確認ができない場合は不参加として取り扱う場合がある。また、特別な理由がない限り、参加料は返金しない。

参加料・入場券料振込先

山陰合同銀行 本店営業部
【店番】001 【預金項目】普通預金 【口座番号】3630436
【口座名】 島根県合唱連盟松江支部 野々村 牧子

13 入場券

- 入場券は、下記の2つの区分に分けて販売する。(未就学児は入場できない。)

区分	入場料
小学生・中学生部門	1,500円
高等学校・大職一般部門	1,500円

- 7月24日(木)までに、実施要項に同封する申込書に入場券の必要枚数を記入し、代金を上記金融機関に振り込むこと。申し込まれた数の入場券、及び招待券1枚(学校関係)を後日送付する。なお、コンクール参加者は参加章により入場することができるが、客席の状況によっては入場できないことがある。
- 客席への入場は、入場券購入者を優先する。また、上記の区分ごとの客席の入れ替えをする。
- 入場券の追加購入は、指定プレイガイドまたは当日会場で購入することができるが、販売状況に応じて、プレイガイド及び当日券を販売しないことがある。その情報は、島根県連ホームページでお知らせする。

1 4 中国合唱コンクール（中国大会）への推薦（小学生部門以外）

- ・各推薦区分※の県大会参加団体数に応じて、以下のとおり中国大会に島根県代表として推薦する。

各推薦区分の参加団体数が、
1 から 3 団体の場合 2 団体まで
4 から 6 団体の場合 3 団体まで
7 から 9 団体の場合 4 団体まで 推薦する。（以下 3 団体増す毎に 1 団体増）

※推薦区分は、中学生部門、高等学校部門、大職一部門（大学ユース）、大職一部門（室内・混声・同声）の 4 区分とする。

※大職一部門の県大会から中国大会への推薦は、室内、混声、同声が各 1 団体の場合、それぞれの編成区分から各 1 団体(合計 3 団体)を推薦する。

1 5 全日本合唱コンクール全国大会への推薦（小学生部門）

- ・最優秀団体 1 団体を、全日本合唱連盟中国支部の島根県代表として全国大会に推薦する。

1 6 申込締切及び抽選会

申込締切：7 月 7 日（月）

抽 選 会：7 月 1 2 日（土） 1 4 : 0 0 ~ 場所：松江北高校

（演奏順は抽選会で決定する。なお抽選会欠席の団体については、抽選を実行委員会に委任することができる。）

1 7 連絡先

- ・大会事務局 （参加申し込み・問い合わせ先）

〒690-0823 松江市西川津町 3402-1 松江市立第二中学校 内
島根県合唱連盟松江支部事務局長 荒尾 徹志
TEL 0852-21-0303
FAX 0852-21-0877

- ・島根県合唱連盟事務局 （参加申込書請求先）

〒690-0872 島根県松江市奥谷町 164 県立松江北高等学校内
事務局長 井上 大祐
TEL : 0852-21-4888 （学校代表）
TEL : 090-6834-8505 （事務局携帯）
FAX : 0852-21-4977
Mail : office@shimane-chorus.info

全日本合唱コンクール

基本のキ

部門共通事項

A

同一の合唱団は1回に限り参加できます

* 同一の合唱団とは…構成員の大半が等しく、活動状況等も同じとみなせる合唱団



JCA中学校合唱団

同メンバー
同じ活動



JCAジュニア合唱団

大半が同じメンバーで、活動状況等も同じ（団名を変えただけ）

→ 同一合唱団とみなします



JCA中学校合唱団

エントリー

中学生部門



JCAジュニア合唱団

~~エントリー~~

一般部門

参加は1回のみ！

全日本合唱コンクール

基本のキ

部門共通事項

B

メンバーの入れ替えはできません

*全曲を同じメンバーで歌ってください



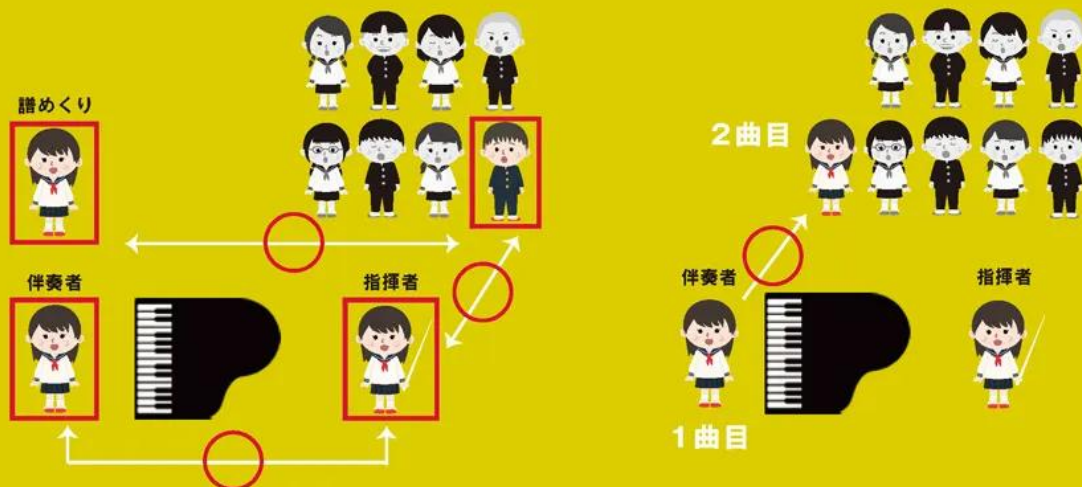
例外

指揮者・伴奏者・譜めくりとの入れ替えは可能です

指揮者・伴奏者・譜めくりが、歌い手になることは可能です
この場合のみ、演奏人数の加算も認められます

下記例) 1曲目は歌い手 20 人

2曲目は伴奏者が歌い手となり、歌い手 21 人



全日本合唱コンクール 基本のキ

部門共通事項

C

県大会～支部大会～全国大会を通じ
演奏曲・曲順・伴奏楽器を変更することはできません



D

課題曲から自由曲を通じ
同一声種 (混声・男声・女声) の作品しか歌えません

課題曲

自由曲 1 曲目

自由曲 2 曲目



全日本合唱コンクール 基本のキ

部門共通事項

E

全国大会の出演増員は
県支部大会の最大申込み人数の 10%までです

- * 県支部大会の最大申込み人数が 40 名未満の場合は 4 名の増員が可能です
- * 県大会から支部大会への増員は各支部により対応が異なります

県大会



当日の出演人数 46 名

申込み人数 48 名

参加料支払い済

当日欠席 2 名

支部大会



当日の出演人数 44 名

- 県支部大会の最大申込み人数は 48 名 とみなします
全国大会には

48 名の 10% = 4.8 名

小数点以下四捨五入で 5 名 の出演増員が可能です

全日本合唱コンクール

基本のキ

小学生部門

A

団体の出演資格

* 2027 年の試行期間まで合唱連盟未加盟でも参加可能です



小学校合唱団・クラブ・有志 etc.



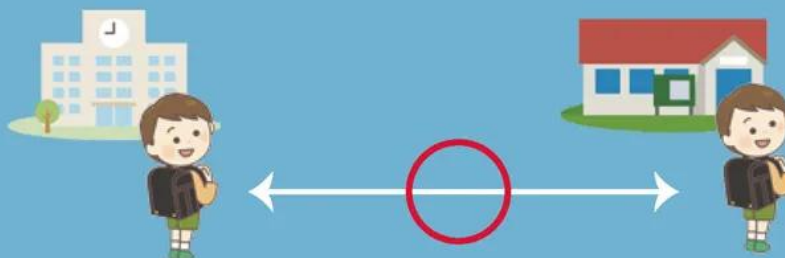
地域クラブ・少年少女合唱団 etc. の
小学生年次のみで編成された合唱団



合同合唱団での出場 * 合同の団体数・各団体の人数は問わない

B

個人の出演資格



JCA 小学校合唱団

JCA ジュニア合唱団

同一児童の複数出演が可能です

全日本合唱コンクール

基本のキ

中学生部門

A 団体の出演資格

* 合唱連盟への加盟が必要です



中学校合唱団・クラブ・有志 etc.



地域クラブ・少年少女合唱団 etc. の
中学生年次ならびに小学生年次
で編成された合唱団

小学生年次も可



JCA (中学校) 合唱団 混声 A

複数チームの出場



JCA (中学校) 合唱団 混声 B

* 生徒の複数出演も可



JCA (中学校) 合唱団 女声 A

* 同一の合唱団ではないこと

加盟条件

出場チームごとにそれぞれ加盟が必要



合同合唱団での出場 * 合同の団体数・各団体の人数は問わない

加盟条件

各団体が加盟 もしくは 合同合唱団として加盟

* 各団体がすべて加盟していれば、合同合唱団として新たな加盟は不要です

B 個人の出演資格

同一生徒の複数出演が可能です

全日本合唱コンクール 基本のキ

高等学校部門

A 団体の出演資格

* 合唱連盟への加盟が必要です



高等学校合唱団・クラブ・有志 etc.



合同合唱団での出場

* 合同の団体数は問わない

* 1校は人数上限なし、他学校は8名未満

○ 20名 7名 5名
 × 20名 10名 5名
 × 8名以上

小中とは異なる

加盟条件

各校が加盟 もしくは 合同合唱団として加盟

* 各校がすべて加盟していれば、合同合唱団として新たな加盟は不要です



JCA 高校 混声 A

JCA 高校 混声 B

JCA 高校 女声 A

複数チームの出場

* 同じ種別内でなければ生徒の複数出演も可

* 同一の合唱団ではないこと

加盟条件

出場チームごとにそれぞれ加盟が必要

B 個人の出演資格

同じ種別（混声／男声／女声）内でなければ重複出演も可能です



全日本合唱コンクール

基本のキ

一貫校の場合

A

小学生部門

小学生相当年次のメンバーのみが出演可能です

B

中学生部門

中学生相当年次ならびに小学生相当年次のメンバーが出演可能です



○ 小学生年次



○ 中学生年次



✕ 高校生年次



小学生部門にも出演可能

C

高等学校部門

高校生相当年次ならびに中学生相当年次のメンバーが出演可能です



✕ 小学生年次



○ 中学生年次



○ 高校生年次



高等学校部門に出場した中学生は、中学生部門には出演不可

高等学校部門に出場していない中学生で、中学生部門に出演は可

* 中高分かれて出場する場合は、それぞれに加盟が必要です